

「森林（もい）の里親促進事業」候補地のご案内

企業と里山の英知を結ぶ



信州伊那里自給楽園の森林づくり

【信州伊那里自給楽園を紹介します】

信州伊那里は中央アルプスと南アルプスを望む信州伊那里は、アルプスから流れ出る水に恵まれ、人と自然のつながりが今も残る穏やかな里山です。

稲作や果樹、麦、大豆、そば、きのこ、花などの多彩な農業を営み、馬肉、日本蜜蜂、ゴマなどの特産品を生んでいます

信州伊那里自給楽園（しんしゅういなさとじきゅうらくえん）は企業と信州伊那里の連携・協力により、互いの知恵や資源を融合させ、企業と農村が共にその価値＝サステナビリティを高めていく取り組みです。

この事業を運営するNPO法人伊那里イーは、2009年に設立され、地域を想う住民によって主体的に運営されているまちづくり団体です。

信州伊那里の多様な資源を企業の皆さんにご紹介し、それぞれの企業のニーズに合った農村とのつながりをコーディネートします。

【候補地までのアクセス】

車をご利用の場合

- ・八王子ICー駒ヶ根IC 約195km【約2時間15分】
- ・名古屋ICー松川IC 約140km【約1時間40分】

車高速バスをご利用の場合

- ・新宿BTー飯島バス停 【約3時間30分】
- ・名古屋BTー飯島バス停【約2時間30分】



【候補地の概要】

区域・・・飯島町、中川村

林況・・・アカマツ、スギ、ヒノキ等の森林および竹林です

所有・・・主に民有林です

目標・・・伐採された森林資源の活用と研究を進めます。

また、人と自然が共生する里山の機能を回復します。



【候補地のセールスポイント】

こんな体験ができます

かつては燃料や食料調達の間として暮らしに深く関わっていた森も、その経済的価値が低くなるにつれ放置されるようになってしまいました。生物多様性の維持や国土保全の視点からも森林を整備し、里山を守っていく必要があります。

- ◆里山整備作業
- ◆荒れた竹やぶの整備作業
- ◆獣害対策活動
- ◆里山での自然体験活動

森の新しい経済的価値を生み出します

木材をはじめとする森で育まれる多彩な資源を見直し、森の恵みに経済的な価値をもたらすことで、森林の荒廃を止めていくことができます。企業のみなさんの持つ技術やアイデア、ネットワークが信州伊那里の森林とつながることで、企業と里山、両者にとっての新しい価値が生まれます。

- ◆森林を資源活用した新産業の創出の研究